

あつぎ健康相談ダイヤル24  
0120-31-4156  
相談(健康・医療など)・医療機関情報  
医療機関を受診する時に電話で相談を  
発信者番号は通知設定でおかけください

編集・発行 / 厚木市政策部広報課  
〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17  
TEL.046-223-1511 世 FAX.046-223-9951

## 自然豊かで元気なまちへ

山や川などは、私たちに恵みや潤いを与えてくれます。市では、豊かな自然との共存を目指し、森や水辺の整備を進めています。

平成27年2月1日に市制60周年を迎えるに当たり、過去5年間に市が取り組んできた施策を、テーマ別に5回シリーズで紹介します。▶第2回

### (仮称)健康こどもの森を整備

将来を担う子どもたちには、豊かな自然の中で遊んだり、学んだりできる環境が必要です。市では、自然体験活動の新たな拠点として「(仮称)健康こどもの森」の整備を進めています。平成22年度に基本構想、23年度に基本計画を策定し、25年度から工事に着手。27年のオープンを目指しています。自然環境の保全に配慮し、里地里山の再生と活用を意識しながら整備しています。

図公園園緑地課 ☎225-2412

### 健康交流のみちを整備

市民の皆さんが快適に歩き、交

流できる道づくりを進めようと、市内の河川の堤防を舗装しています。市内6河川(相模川・中津川・荻野川・小鮎川・玉川・恩曾川)の堤防道路を利用した52%のルートのうち、44%の区間を舗装しました。今後はルート内にベンチや案内板を置き、自然を感じながら散歩やランニングができる道を整備していきます。

図道路整備課 ☎225-2317

### 河川などの水辺を整備

市は24年度に「相模川厚木市水辺拠点創出基本計画」を策定しました。25年6月には、相模川河川敷に1270本のバラを植栽した「相模川ローズガーデン」をオープンさせるなど、水辺の整備を進めて

います(4面に関連記事あり)。  
図河川ふれあい課 ☎225-2381

### 元気な森をつくる

森林は豊かな生態系を育み、私たちに自然の恵みをもたらします。25年10月、市とコカ・コーライーストジャパン株式会社、市森林組合の三者は「元気な森づくりに関する協定」を締結。間伐体験を実施するなど、森林保全と再生のために、協働で取り組んでいます。  
図農業政策課 ☎225-2813



荻野運動公園には新たに全長62%のすべり台を設置。周辺では「(仮称)健康こどもの森」を整備中

### 地産地消を推進

市では、食の安心や地域の活性化につながる地産地消を推進しています。市民の皆さんが気軽に農業に触れ合い、親しめる環境づくりを目指します。

### 都市農業支援センターを開設

ことし4月、市と農業委員会、厚木市農業協同組合(JAあつぎ)が連携して、JAあつぎ本所内に

「厚木市都市農業支援センター」を開設しました。センターでは、相談業務のワンストップ化や地産地消の拡大に向けた取り組みなどを効率的に進めていきます。  
図都市農業支援センター ☎221-5511

## 予防医療を推進

誰もが健康な生活を維持するためには、予防医療の推進が大切です。市では、相談体制の充実や検診などの拡充に努めています。

### あつぎ健康相談ダイヤル24を導入

市民の皆さんを対象に、24時間年中無休の相談ダイヤル(右上参照)を設置。22年6月から運用を始め、健康・医療・介護・育児・メンタルヘルス相談、医療機関情報などを提供しています。現在は1日当たり約50件の相談が寄せられ、利用者は年々増加しています。  
図健康医療課 ☎225-2174

### がん検診、予防接種の助成を拡充

市では、がんの予防や早期発見

のため、各種がん検診を実施しています。23年度には胃がんの施設検診(※)を導入。22年度に9.7%だった受診率が、25年度には26.9%にまで上がりました。今年度からは、ピロリ菌感染の有無などから胃がんになる危険度を調べる「胃がんリスク検診」や、40・45歳を対象とした「成人眼科健診」も導入していきます。

風疹の流行と先天性風疹症候群の発生を防ぐため、風疹予防接種費用の一部助成も通年で実施しています。  
図健康づくり課 ☎225-2201

※集団検診ではなく、医療機関での個別検診

### 畜場施設を整備

旧畜場の老朽化対応と規模拡大のため、新畜場を整備。市民の皆さんの要望に応え毎月1回、施設見学会を開催しています(4面に関連記事あり)。

### ニーズに合わせて設計

新畜場は3年間の工事期間を経て、24年4月にオープンしました。6基の火葬炉に加え2基の増設スペースを確保したほか、式場2室も併設しました。

式場棟・火葬棟は、遺族や会葬者がしめやかに故人を見送れるよう「完全なプライベート空間の創出」をコンセプトに設計。神奈川

建築コンクールの一般建築物部門で優秀賞を受賞しました。  
図畜場 ☎281-8595



豊かな自然に囲まれた下古沢に整備

## 自然歳時記

### ●キンラン● ラン科

草丈30〜70センチほど、やや乾燥した山地の縁や林下に生える。キンランの名の由来は、黄色の花が林の中で金色に輝いて見えることによる。量名の雑木林の縁で見つけた。写真・文/西田文雄



雪で倒れた木々が片付けられ、林内が明るくなった。木漏れ日の差す細い道を歩くと、若草色の新しい葉を出した木々の下に黄色に輝く花が数本咲いていた。

驚きと期待を胸に小走り近づくと、今まで見掛けたことがなかったキンランが咲いていた。6枚の花弁は、周囲

の若草色に映え美しく浮かび上がっていた。中心の花弁には紅褐色の筋が見られ、虫たちを呼び寄せる役目をしているようだ。ランの花は環境に左右されやすい。丹沢の山々を眺めながらこの地で命をつないできた花が、いつまでも咲いてほしい。

こちらから